

学会成果報告書

学会名	第 19 回日本透析クリアランスギャップ研究会学術集会		
大会長所属	医療法人翠悠会 翠悠会診療所		
大会長氏名	本宮 康樹		
テーマ	新たな透析モニタリングとバスキュラーアクセス管理の潮流		
開催日	2025 年 8 月 23 日（土）～24 日（日）	参加人数	257 名
場所	奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA ～		
学会サマリー			
第 19 回日本透析クリアランスギャップ研究会学術集会を以下の内容にて開催いたしました。			
会期：2025 年 8 月 23 日（土）～24 日（日）			
会場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～			
参加登録人数：257 名			
■プログラム内容 演題数…指定演題：16 題／共催セミナー：15 題／BPA：26 題／一般演題：19 題			
・特別企画「Echo-1 グランプリ & Balloon-1 グランプリ ～エコワングランプリ・バルーンワングランプリ～」			
・ワークショップ「「奈良の中心でシャント管理を叫ぶ」～やるしかない、やるなら奈良しかない～」			
・シンポジウム 1「バスキュラーアクセスの評価法を再考する」			
・シンポジウム 2「近々の腹膜透析事情～PPAP から nonSMAP, 最新の腹膜透析管理まで～」			
・シンポジウム 3「いまさら聞けない最新の DW 管理 ～透析医からの視点とバスキュラーアクセス医からの視点から～」			
・ランチョンセミナー1「実践に息づく伝統、VAIVT における革新と融合 ～Legacy in Practice, Innovation and Integration in VAIVT～」			
・ランチョンセミナー2「DCB 治療の有効性と選択基準～VA 治療における適応と戦略～」			
・ランチョンセミナー3「誰でも使える 見えるから分かる バスキュラーアクセスエコー ～高画質エコーが拓く新しいアプローチ～」			
・ランチョンセミナー4			
・デザートセミナー			
・スポンサードセミナー「透析室スタッフにも知ってほしい！エキスパートが実践するバスキュラーアクセス管理と治療のコツ			
・ハンズオンセミナー1「Echo Legacy：技術を受け継ぎ、未来へつなぐ 2 日間」			
・ハンズオンセミナー2「Echo Legacy：技術を受け継ぎ、未来へつなぐ 2 日間」			
・Best Presentation Award 5 セッション			
・一般演題 4 セッション			